

稽古も勉強も一生懸命

振武館

熊本公徳会武道場「振武館」の少年剣道・柔道教室の稽古始めとぜんざい会が1月6日午前10時から行われました。

剣道・柔道に分かれて1時間半、通常の稽古をした後、正午から剣道・柔道教室の少年少女、保護者、合わせて70人が参加し、ぜんざい会が行われました。

最初に振武館の荒木幸一・道場師範が「あけましておめでどうぞございます。今年も文武不岐の精神で稽古に勉強に一生懸命頑張ってほしい」とあいさつ。開田豊喜・柔道師範の「いただきます」の号令のもと、保護者が準備した、ぜんざいを子供たちは「おいしい」と言って食べていました。

ぜんざい会の途中、今号の『人』欄で紹介している大山桂司さんが、ギター片手に自作の曲やスマップの「世界に一つだけの花」などを熱唱し写真。皆、楽しんで聞いていました。

最後に、子供たちは「今年も稽古に勉強に頑張る」と誓い合っていました。

新たな決意抱き汗流す

熊本武道館

熊本市中央区の熊本武道館で1月5日、新春の稽古始めがあり、同武道館の柔道、剣道、空手、なぎなたの4つの武道教室に通う小学生らが、新年の新たな決意を胸に、初稽古に汗を流しました。



寒さに負けず早朝から稽古をする参加者

また6、7の両日は寒稽古が行われ、まだ夜明け前の6時半から稽古が始まりました。早朝のひんやりした空気の中、道場には元気な掛け声が響き渡り、寒さを吹き飛ばすような稽古が続けられました。

さらに8日には午前9時半から稽古と鏡開きが行わ

今年も頑張るゾー

新春稽古始め



稽古が終わり、ぜんざいに舌鼓

れました。同日は4つの教室生と中高生おおよそ90人が参加。通常の稽古の後、保護者らが用意した、ぜんざいが振る舞われました。甘いぜんざいの味は格別なようで、子供たちは皆「おいしい」と言いながら、もちをほおばっていました。

「寒かったけど頑張った」「今年も試合で勝てるように稽古したい」などと、子供たちは新しい年を迎え意気込んでいました。

熊本市が準優勝

5都市消防柔道大会

東京や熊本市など全国の消防局の柔道部員が参加した「五都市消防柔道大会」が11月30日、熊本市の「振武館」で行われました。

大会には東京消防庁や熊本市、福岡市、大阪市、千葉市の各消防局が参加しました。この大会は今回が39回目。当初、熊本市を除く4都市で行っていましたが、32回大会から熊本市も参加しています。熊本市で大会が開かれたのは平成24年に続いて2回目です。

団体戦は1チーム5人制によるリーグ戦で行われ東京が優勝。熊本市は準優勝



最後に、子供たちは「今年も稽古に勉強に頑張る」と誓い合っていました。

熱戦が続いた消防柔道大会



「強く・正しく・美しく」を掲げ、毎月第2・第4日曜日を定例として、基本稽古を軸に心・技・体の修養に励んでいます。また、毎年秋に九州歯科医学大会剣道大会と毎年師走に「振武館」で開催される、県三師会剣道大会の優勝と各自の昇段審査合格を目標に鍛錬すべく「振武館」を利用させていただいております。

旧「振武館」での稽古が懐かしく思い出されますが、新「振武館」開設時の平成14年秋から利用させていただいております。それまでは不定期に、どこかの施設で稽古会を開催し、各自が近場で自主練習している状態でした。

街の中心地に立派な道場

心技体の修養に励む

熊本県歯科医師会剣道部



「強く・正しく・美しく」を掲げ、毎月第2・第4日曜日

今、仕事が終わった後、週2回、振武館の開田豊喜・柔道師範の指導を受けながら、真剣な態度で練習に励んでいます。今年6月に開かれる世界大会の予選突破が当面の目標。思いは世界に向かっています。

今後は、仕事が終わった後、週2回、振武館の開田豊喜・柔道師範の指導を受けながら、真剣な態度で練習に励んでいます。今年6月に開かれる世界大会の予選突破が当面の目標。思いは世界に向かっています。

利用団体紹介

施設で稽古会を開催し、各自が近場で自主練習している状態でした。

街の中心地に立派な道場

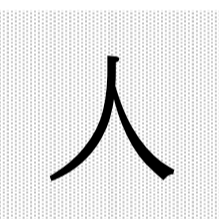
熊本県歯科医師会剣道部 剣道教士7段 中嶋 隆志



大山桂司さん

世界見据え振武館で柔道の練習をする

守れるように、そして人としての基本的なことを武道から学んでほしいという思いから柔道を勧め、大山さんは小学3年生の時に柔道の練習を始めました。



熊本市の大山桂司さんが、振武館で練習するようになったのは昨年の11月からです。大山さんは視覚障がい者で生まれつき目が見えませんが、そういう大山さんに、両親は、自分の身は自分で

熊本市立学校時代には、視覚障がい者の国際柔道大会で3位になり、また熊本学園大学3年の時（沖縄国際大学に短期留学中）、アメリカで開かれた視覚障がい者向け大会で優勝しました。

今、仕事が終わった後、週2回、振武館の開田豊喜・柔道師範の指導を受けながら、真剣な態度で練習に励んでいます。今年6月に開かれる世界大会の予選突破が当面の目標。思いは世界に向かっています。

道場 俳句

- どんぞの炎に祈願折れ竹刀
- 初稽古一意専心諸手斬
- 正月の稽古始めは振武館
- なまはげは見たことないが母がいる
- 寝つきつ剣に迷わぬ雅の目
- 文武不岐心に燃ゆる三姉妹
- 剣道教室保護者 園田範子
- 居合斬遊神館 銀砂
- 振武館利用者 馬場田
- 剣道教室 園田祐輝
- 振武館利用者 堂山
- 振武館利用者 堂山

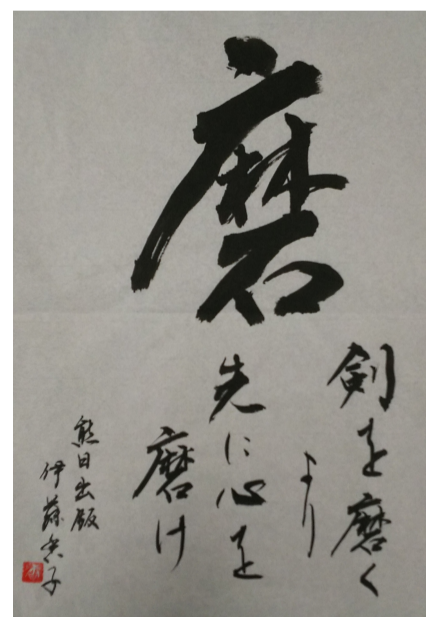
医師会が優勝

三師会剣道大会

熊本公徳会武道場「振武館」で12月3日、三師会剣道大会が行われました。

昭和8年、三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）の剣道大会が、当時の振武館館長だった鶴田三雄先生、林田敏貞先生などの審判で振武館で始まりまし

武道への一文字



一時中断の後、戦後は昭和32年に復活し、林田敏貞先生、緒方敬義先生、一川格治先生、神尾宗敬先生、末永龍象先生らの審判で開催され、現在63回を重ねる歴史ある大会です。

今回は、審判として、尾方正昭先生（範士八段）、荒木幸一先生（教士八段）、今村了介先生（教士八段）が審判を担当し、昨年優勝した薬剤師会が幹事会として開催されました。

試合は三師会のリーグ戦で行われ、各チーム多いほうの人数（14人）に合わせ、試合を行いました。激戦を制した医師会が優勝、2位歯科医師会、3位薬剤師会でした。

閉会式では、来年の幹事会の歯科医師会の牧野部長があいさつし閉会しました。

新春かるた会開く

熊本公徳会武道場「振武館」で1月8日、新春かるた会が開かれました。写真

県文化懇話会が、正月に小倉百人一首を通して、日本の伝統文化に触れてもらおうと毎年開いており、今回は約130人が参加しました。

振武館のついでに

柔道場の畳の上に数滴の血が落ちていたことがありました。稽古中に何らかの理由で出血したのと思われる。どの時点で、それが分かりませんでした。床、畳の上に関わりなく、すぐふき取ってください。後の利用者のことも考えて、皆さんが気持ちよく利用できるよう、ご協力をお願いします。今年もマナーを守り楽しく稽古しましょう。



て開会されました。

試合は三師会のリーグ戦で行われ、各チーム多いほうの人数（14人）に合わせ、試合を行いました。激戦を制した医師会が優勝、2位歯科医師会、3位薬剤師会でした。

閉会式では、来年の幹事会の歯科医師会の牧野部長があいさつし閉会しました。

新春かるた会開く

熊本公徳会武道場「振武館」で1月8日、新春かるた会が開かれました。写真